

SDGs×慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科

オンライン・シンポジウム

「世界の未来をデザインする」

さまざまな「いのち」が共に生きる地球。

その環境・資源に配慮した人間社会の発展が求められています。

本シンポジウムでは、持続可能な世界のために、
技術やシステムデザインにできること、私たちの思い、
描くべき未来像について議論します。

●開催日時 2021年8月31日(火)

●スケジュール(入退出自由です)

18:00 SDM 研究科説明会

挨拶:西村秀和(SDM 研究科教授・研究科委員長)

説明・司会:谷口尚子(SDM 研究科教授)

19:00 講演:山形与志樹(SDM 研究科教授)

「ゼロカーボンシティ実現に向けた都市システムデザイン」

19:30 講演:出雲充(株式会社ユーグレナ代表取締役社長)

「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」

20:00 鼎談:山形教授・出雲氏・前野隆司(SDM 研究科教授)

「持続可能な社会システムとは」 *21:00 終了予定

●参加方法 参加無料。8月29日(水)までに SDM 研究科のイベントカレンダーからお申込み下さい。
登録いただいたメールアドレスに、前日までに Zoom の URL をお送りします。

<http://www.sdm.keio.ac.jp/calendar.html>

●お問い合わせ Email: sdm@info.keio.ac.jp



<シンポジウム登壇者紹介(敬称略・五十音順)>

●出雲 充(株式会社ユーグレナ代表取締役社長)

2005年株式会社ユーグレナを創業、代表取締役社長就任。世界初の微細藻ミドリムシ(学名:ユーグレナ)食用屋外大量培養に成功。世界経済フォーラム(ダボス会議)ヤンググローバルリーダー、第一回日本ベンチャー大賞「内閣総理大臣賞」受賞。著書に『僕はミドリムシで世界を救うことに決めた。』(小学館新書)『サステナブルビジネス』(PHP 研究所)。経団連審議会副議長、産業構造審議会委員、金融審議会委員、経産省 SDGs 経営/ESG 投資研究会委員、ビル&メリンダ・ゲイツ財団 SDGs Goalkeeper



●山形 与志樹(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授)

国立環境研究所主席研究員を経て現職。IPCC 代表執筆者、国際応用システム研究所(IIASA)、東京大学(都市計画)、統計数理研究所(リスク解析戦略)等の客員教授を兼務。「環境」と「健康」が好循環する未来社会の共創を目指して、都市における建築・交通・人間行動を統合する新しい都市システムデザインのフレームワークを開発。著書に“Urban Systems Design: Creating Sustainable Smart Cities in the Internet of Things Era 2020 Elsevier”, “Spatial Analysis Using Big Data 2019 Academic Press” がある。



●前野 隆司(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授)

キヤノン(株)、慶應義塾大学工学部を経て現職。人間システムデザイン(社会・コミュニティ、教育、地域活性化、農業、NPO、ヒューマンインタフェース、認知科学・哲学)、ロボットのデザイン、ビジネスのデザイン、価値のデザイン、幸福な人生のデザイン、平和な世界のデザインまで、様々なシステムデザイン・マネジメントに関する研究を行っている。著書:「思考脳力のつくり方」(角川新書)「幸せのメカニズム」(講談社)など多数。前・研究科委員長。

